

## ユングとは誰か

カール・グスタフ・ユング（1875年～1961年）は、スイスの精神医学者でもあります。心理学者でもあります。ご存知の方も多いかと思います。（イラスト1）。



イラスト1：内藤理恵子

私はアメリカの土産物店でユングのフィギュアが大量に売られているのを見て、彼の存在がいかにメジャーなのが改めて知った記憶があります。

この学者ユングと、石材業はパツと見では結びつかないと思いますが、両者を見事に結び付けて新しい視点を提示している石屋さんを、私は最近ひょんなきつかけで見つけ、さつそくお話をうかがいに行くことにしました。東京都台東区西浅草にある有限会社白田石材店の店主・白田信重氏（早稲田大学卒／ユング心理学研究会会長代行・イラスト2）です。

## 白田氏が語るユングの面白さ

白田氏は、早稲田大学在学中に学内のユング心理学研究サークルに参加

研究で有名な林道義先生の研究会で学び、研究誌上で論文「お墓の心理学」

東京都台東区にある白田石材店



イラスト2：内藤理恵子

（以下は「ユング自伝」より。子ども時代の回憶についての引用）

「死をめぐる元型の現象」「ユング研究10」（名著刊行会、1995、P225～248）も執筆しました。現在は2004年に発足した東京・中野の「ユング心理学研究会」で会長代行を務め、ユングの著作の読書会を主催したり、イベントに登壇したりしています。

白田氏はユングという心理学者の面白さをこう語ります。

「ユングという人物は独特な思想家で、精神医学に関する業績はもちろんです。これを石への考察と結び付けているところがユニークですね。生き方や思想が少し危ういところもまた魅力の一

つです。

石屋としてユングから学ぶところは大きかった

です。ユングは心理臨床

（イラスト3）

内藤理恵子

（イラスト3）

内藤理恵子